

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【公開番号】特開 2000-238423 (P2000-238423A)

【公開日】平成 12 年 9 月 5 日 (2000.9.5)

【出願番号】特願 平 11-48062

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

D 0 6 M 15/267 (2006.01)

D 0 6 P 5/00 (2006.01)

D 0 6 M 11/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

D 0 6 M 15/267

D 0 6 P 5/00 1 0 4

D 0 6 P 5/00 1 1 1 A

D 0 6 P 5/00 1 1 6 B

D 0 6 M 11/12

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(1) 繊維布と、

(2) 当該繊維布に、カチオン性アクリル系樹脂、造膜性を有するアクリル系樹脂、吸水性多孔質体および可塑剤を含有するインク受容組成物の液を含浸させて形成されたインク受容層と、

(3) 当該インク受容層の最表層に、樹脂分としてカチオン性アクリル系樹脂のみを含むインク定着組成物にて形成されたインク定着層とを備えることを特徴とするインク受容繊維布。

【請求項 2】

造膜性を有するアクリル系樹脂が、ポリアクリルアミド、ポリメチルメタクリレート、ポリブチルメタクリレート、ポリメチルアクリレート、ポリブチルアクリレート、ポリスチレン - 2 - アクリロニトリル、アクリロニトリル - 酢酸ビニル共重合体、アクリロニトリル - 塩化ビニル共重合体、アクリロニトリル - スチレン共重合体、アクリロニトリル - 塩化ビニリデン共重合体、アクリロニトリル - ビニルピリジン共重合体、アクリロニトリル - メタクリル酸メチル共重合体、およびアクリロニトリル - アクリル酸ブチル共重合体からなる群より選ばれた少なくとも 1 種である請求項 1 記載のインク受容繊維布。

【請求項 3】

造膜性を有するアクリル系樹脂が、熱硬化性を有するアクリル系樹脂、またはアクリル系樹脂のポリマー中またはその末端に自己架橋性の反応基を有する自己架橋型のアクリル系樹脂である請求項 1 または 2 記載のインク受容繊維布。

【請求項 4】

インク定着層が、インク受容層を形成した繊維布に、インク定着組成物の液を含浸させて形成されている請求項 1 記載のインク受容繊維布。